

トーナメント規定

1. 試合形式

- ・Aクラスは全試合8ゲームマッチ。
- ・その他のクラスはSFまで及び3位決定戦は6ゲームマッチ。Fは8ゲームマッチ。
- ※全ての試合はタイブレーク方式(7ポイント)及びノーアドバンテージ。
(40オールになった場合はレシーバーがサイドを選択)
注) 日程・天候の都合によりゲーム内容が変更される場合があります。

2. セルフジャッジ方式で行います。

- ・セルフジャッジ5原則 (日本テニス協会)
 - (1) 判定が難しい場合は「グッド」(相手に有利に)!
 - (2) 「アウト」または「フォールト」はボールとラインの間に、はっきりと空間が見えたとき!
 - (3) サーバーはサーブを打つ前、レシーバーに聞こえる声でスコアをアナウンス!
 - (4) ジャッジコールは、相手に聞こえる声と、相手に見えるハンドシグナルを使って速やかに!
 - (5) コート外の方は、セルフジャッジへの口出しはしない!
- ・ロービングアンパイヤーの権限と責任
試合を巡回しながら試合を管理し、問題ありと判断するか、プレーヤーに呼ばれた時に次の作業を遂行する権限と責任を有します。
 - (1) 不正確な判定をオーバールールします。
 - (2) 明らかなフットフォールトをオーバールールします。
※フットフォールトが散見されます。ルール of 順守をお願いします。
 - (3) 倫理規定違反を監視し、違反者にペナルティを科します。

3. 会場での規律

- (1) 時間厳守
 - (2) 服装
- ・集合時間に最終コールをします。以降はノーショウとします。
 - ・日本テニス協会ルールブックの「**服装と用具のコード**」に準じます。
※コードに反したウェアは**着替えていただきます**。

4. ケガ及び自然的体力消耗

一回に限り3分間の治療(大会関係者の応急処置)時間を取ることを認めます。

5. 試合前の練習はフォアサイド・バックサイド各2本ずつのサーブのみです。

6. 上記以外は日本テニス協会2026年版「JTAテニスルールブック」に準じます。

運営方法(オーダー オブ プレー)

1. 受付は指定時刻までに済ませて下さい。
2. ボードに「待機」(次の試合)を掲示し運営します。
呼び出しをしませんので、試合が近づいたら常にボードを注意して見てください。
(ノーショウがある場合、順番を変更する場合がありますのでご注意ください。)
3. 待機に表示された選手の内、先に確認した選手は名前に大きく○印を付けてください。
後から確認した選手は、名前に◎丸を付け本部でボールを受け取ってください。
4. 上記確認後選手は、指定コート近くで待機しコートが空き次第速やかに試合を開始してください。
5分間コートを開けたら「ノーショウ」となりますのでご注意ください。
5. 勝者はボードから対戦表を取り外し「待機」の対戦表を「試合中」に移動した後、スコアを記入及び署名(サイン)のうえボールと共に本部に提出してください。

注意事項

1. 競技に関する一切の事故について、当協会は責任を負いませんのでご了承ください。
2. コート内に、携帯電話を持ち込む時は、電源を切るかマナーモードにしてください。

表彰・推薦及び広報

1. 大会終了後、成績優良者は表彰し、市川市市長杯・賞状及び副賞を贈呈します。
2. 優勝、準優勝者で市内在住者は県民大会の候補選手として推薦されます。
3. 上位の戦績は、市川市テニス協会のホームページに写真入りで掲載します。
表彰者は「市川浦安よみうり」に掲載の予定です。